

円陣～エンジン～



令和3年 1月 28日
根獅子小 校内研修通信 No14
文責 松田 優子

早いもので1月も今週で終わります。校内研修も残すところあと3回になりました。本日の校内研修では、平戸市の学力調査の検証を行う予定でしたが、結果がまだ届いておりません。そこで、内容を少し変更して行いたいと思います。

8月に作成した学力向上プランについての振り返り及び修正を行っていきます。また、来年度に向けて各学年指導方法を工夫した点や問題点について共通理解しておきたいと思います。

方 策 1	学年ごとの児童の実態に応じた指導の工夫を行うことにより、学力の向上を図る。
具体的な取組	○教材研究を十分に行い、日々の授業の改善や指導方法の評価を行う。 ○タブレットやデジタル教科書を用いて、学習に対する興味関心を高め、学力の定着や向上を目指す。 ○音読や読書の習慣化、計算カードや九九唱えの課題を家庭学習で出すなどして、基礎学力の向上を図る。 ○その学年に応じた、学力向上のポイントをしっかりと把握し、毎月その到達状況を振り返るようにする。 ○複式学級ならではのガイド学習などを学ぶために、異学年授業参観を行い児童が学び方を学ぶことができるようにする。
検証方法：目指す検証結果	○平戸市学力調査：個人前年比5ポイントアップ ○全国及び県学力調査：全国・県より高いポイントの児童 全体の半数以上

各学年に応じた学力向上のポイント及び、成果や問題点はいかがでしょうか。今回の研修では、来年度につなげるという意味でも、各学年ごとの指導の仕方や問題点などを話し合っていきたいと思います。よろしくお願ひします。8月にたてた、各学年ごとのプランも月に一度見直すことで、もう一度学力向上のためのプランを見直すことができます。ただ、今の実態に合っていないくて見直す必要のあることもわかります。

メモ

研究紀要について

2月18日の校内研究で、原稿のチェックを行いたいと思います。先生方には紀要原稿を1月末日までにお願ひしていましたが、進捗状況はいかがでしょうか。宜しくお願ひします。

- はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・校長先生
- 研究の概要・・・・・・・・・・・・松田
- 研究の実際・・・・・・・・・・・・各研究授業（指導案・考察）（済み）
- 研究の振り返り（A4 1枚）・・・・・・・・各担任、田中先生（テーマ：今年度の学び）
- 研究の成果と今後の課題・・・・・・・・松田
- おわりに・・・・・・・・・・・・教頭先生